



# いちごぐみだより

尚徳福社会坂戸保育園

2020年3月

次第に暖かくなり、春もすぐそこまでやってきました。園庭の桜もつぼみが花を咲かせようとしています。1年前の春を思い返すと、一人ひとりが色々なことができるようになり、心も体も大きく成長してこれからさらに大きく育っていく姿が楽しみです。

## ともだちと・・・

お話がさらに上手になり、友だちに玩具を貸して欲しい時には、「かって」と子どもたちが言葉に出して、手を重ねるしぐさをして伝えようとします。最近では自分が使っていた玩具を保育者が促さなくても自ら子どもが友だちの所まで持っていき「どうぞ」と貸してあげる姿が見られるようになりました。保育者が「ありがとう」と声をかけると満面の笑みで何度も「どうぞ」と玩具を持ってきてくれる子もいます。このように友達とのかかわりも増えてきてこれからの子どもたちの成長が楽しみです。

## ばいばーい タッチ

最近のいちご組でのブームはお迎えが来て帰る際に友だちとタッチをしてから帰ることです。みんなとタッチができると笑顔でお母さんやお父さんと一緒に帰っていく姿があります。

## お知らせ

3月24日(火)から次年度の部屋になれるためにさくらんぼ組の部屋で過ごします。



## ～～1年間ありがとうございました～～

- 一年が経つのがあっという間で子どもたちの成長の速さに私は驚きの年でした。一人ひとりの成長を見ることができて、毎日が楽しく笑っていた一年になりました。
- 優しく明るく、たくましいお子さんたちに、大切なことを教えて頂く幸せな一年間でした。未熟な努力に対し寛容に応じて下さいましたことに心から感謝いたします。
- 担任として受け入れてくださったことに感謝いたします。この3カ月間は発見の連続で珠玉の時間を過ごさせていただきました。ありがとうございました。

